



# 第6回 KEC製品安全フォーラム

## 安全施策の原点とデジタル化時代に向けたあらたな挑戦

IoT時代やDX時代と呼ばれる社会の変化により、製品のカテゴリの多様化に始まり、生産、調達、流通、ひいては消費者の意識までもが変化しています。これに伴い、安全性やリスクに対する考え方も大きく変化する時代にあります。

今回のフォーラムでは、変化する技術・社会に対し、これまで徹底されてきた安全施策を再確認するとともに、デジタル化時代の製品安全のあらたな取組みについて考える機会となるよう、製品安全分野の第一線でご活躍の方を講師にお招きし、ご講演いただきます。

<b>日時</b>	<b>2025年2月21日(金)</b> 13:00～(会場)19:00/(オンライン)17:00	<b>開催場所</b>	<b>CIVI研修センター新大阪東 5F E5 Hall</b> ハイブリッド形式(会場とZoomオンライン併用)
-----------	--	-------------	--

<b>主催</b>	一般社団法人 KEC関西電子工業振興センター	<b>参加費</b> (消費税込)	<b>会員</b> : 5,500円 <b>非会員</b> : 7,700円
-----------	---------------------------	----------------------	---

### プログラム

<b>13:00</b>	<b>開会の挨拶</b>	一般社団法人KEC関西電子工業振興センター	専務理事 柳川 良文
--------------	--------------	-----------------------	------------

<b>13:05</b>	<b>[基調講演]</b> <b>社会・技術の変化が要請する安全探求方策のパラダイムシフト</b>	東北大学	名誉教授 北村 正晴 氏
--------------	--	------	--------------

**13:55** 現代社会もその社会の成立基盤である技術も急速に変化している。技術システムの安全探求方策は従来の枠組みにとどまることなく、この変化に対処することが要請されている。この要請に応えるための方策候補として、セーフティⅡとその発展型であるシネシスという方法論を紹介する。

----- 質疑応答 (10分) -----

<b>14:05</b>	<b>[基調講演]</b> <b>製品安全行政の概要と今般の動向</b>	経済産業省 大臣官房 産業保安・安全グループ 製品安全課	佐々木 文人 氏
--------------	---	------------------------------	----------

**14:55** 電気製品の安全確保等のために製造・輸入事業者は、製品安全4法の法令遵守に務めていただいている。今般、「電気用品安全法の技術基準解釈通達の見直し」や、「消費生活用製品安全法等の一部を改正する法律」を公布しインターネット取引の拡大への対応、玩具等の子供用の製品の安全確保への対応等に関する検討を進めている。さらなる製品安全の確保に向けた製品安全行政の取組み概要と今般の動向について解説する。

----- 質疑応答 (10分) / 休憩 (10分) -----

<b>15:15</b>	<b>労働者不足に対する人と機械の協業のための協調安全</b>	国立研究開発法人産業技術総合研究所 情報・人間工学領域 インダストリアルCPS研究センター	研究センター長 谷川 民生 氏
--------------	---------------------------------	--	-----------------

**15:55** 近年の製造現場では、多品種少量生産に移っていることで、従来の自動化システムの適用が困難であり、人の柔軟性が重要になっている。一方、少子高齢化における労働者不足が深刻化しており、人の柔軟性とロボットの生産性の高さを両立した人と機械の協業という新しい生産のしくみが議論されている。特に、人とロボットが協働する環境では、新しい安全の仕組みが必要となる。本講演では、新たな安全の概念である協調安全を紹介する。

----- 質疑応答 (10分) -----

<b>16:05</b>	<b>リスクアセスメントで製品安全市場を創出</b>	独立行政法人製品評価技術基盤機構 製品安全センター 情報解析企画課 課長	酒井 健一 氏
--------------	----------------------------	--------------------------------------	---------

**16:45** 誤使用・不注意事故による製品事故リスクを低減した製品にマークを付与する取組みが始まる。この取組みに賛同する事業者の皆様が、リスクアセスメントを実施することで、低リスクの製品が社会に行き渡り、やがて社会に「製品安全文化」が醸成されると期待している。この取組みは、安全に価値を付与する、製品安全市場を創出することで、暮らしの「あんしん」を目指す。本講演では、この取組みの概要をご説明する。

----- 質疑応答 (10分) -----

<b>16:55</b>	<b>閉会の挨拶</b>	一般社団法人KEC関西電子工業振興センター 専門委員会推進部	部長 岸本 隆
--------------	--------------	--------------------------------	---------

<b>17:15~</b>	<b>懇親会 (CIVI研修センター新大阪東 7F E704)</b> ※懇親会は会場参加の方のみ
---------------	---

※プログラムは、事情により変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

**後援** 近畿経済産業局 大阪府

**協賛** 株式会社島津製作所 パナソニック ホールディングス株式会社 ホシデン株式会社 株式会社村田製作所

# お申込み要領

定員

【会場参加】先着 **100**名 【Zoomオンライン参加】先着 **100**名

申込締切

2025年2月6日(木) ※定員になり次第募集を締め切ります。

申込方法

KECウェブサイトの案内ページの“お申込みフォーム”からお申込みください。  
**会場参加申込みフォーム、オンライン参加申込みフォームは入口が異なります。お間違えにならないようお申込みください。**  
お申込み完了後、ご登録メールアドレスに自動返信メールが送信されます。お申込み内容をご確認ください。  
ご入力いただいたメールアドレスに誤りがあると自動返信メールが届きません。  
届かない場合はお問い合わせまでご連絡ください。

送金方法

申込締切後、請求書を送付いたします。  
2025年2月13日までに請求書記載の指定銀行口座に参加費をお振込みください。  
振込手数料はお客様ご負担でお願いいたします。

テキスト

本セミナーのテキストはPDFにて配付します。テキストダウンロード専用ページのURLをメールにてご連絡いたします。  
製本テキストの配付はございません。  
会場参加者は必要に応じてテキストを印刷し、各自ご持参ください。

参加方法

【会場参加】 CIVI研修センター新大阪 E5 Hall



JR「新大阪」駅下車 東口から50m(徒歩 1分)

LUCID SQUARE SHIN-OSAKA 5階  
(旧ビル名:新大阪NLCビル)

【オンライン参加】 Zoomウェビナー

開講日の前日までに、聴講用URLが記載された案内メールを送信いたします。

問い合わせ先

一般社団法人KEC関西電子工業振興センター 専門委員会推進部 事務局 藤田 泰男  
〒619-0237 京都府相楽郡精華町光台3丁目2番地2  
TEL: 0774-29-9041/E-mail: publication01@kec.jp

## 開催にあたっての注意事項

### 【共通】

- ※ やむを得ず講演内容や配信方法、開催方法を急きょ変更、あるいは、中止する場合がございます。あらかじめご了承ください。
- ※ セミナーの記録行為(録音・録画・撮影)、講演内容の転用、参加者の情報共有、加えてオンライン配信聴講では、記録行為(スクリーンショット)、聴講用URLの無断共有、チャットでの誹謗中傷を固く禁止いたします。誓約いただける方のみご参加いただけます。
- ※ 参加申込み済みのお客様以外のご参加はお断りいたします。
- ※ お客様のご都合によるキャンセルは原則としてお受けしておりません。

### 【会場参加】

- ※ ご来場の際は、マスク着用を推奨いたします。
- ※ 会場内での講演を直接、あるいはプロジェクタースクリーンにてご聴講いただきますので、Zoomウェビナーへの接続は行いません。
- ※ ノートパソコン用電源のご提供は行いません。また、会場で提供されるパブリックWi-Fi接続を経由してのパソコン利用はご遠慮願います。
- ※ 会場内への飲食の持ち込みはご遠慮願います。

### 【オンライン参加】

- ※ 聴講には、パソコン等の情報端末とインターネット環境が必要です。インターネットの回線速度及びパソコンの動作検証についてはお客様にてお願いいたします。
- ※ お申込み前に、当日使用する端末と場所で <https://zoom.us/test> にアクセスし動作確認テストを行ってください。
- ※ 回線やパソコンの不具合により、万一聴講ができない場合、後日の再開催やオンデマンド配信等の対応はしておりません。
- ※ Zoomアプリでの聴講を推奨いたします。Zoomアプリは最新版をお使いください。Zoomアプリが利用できない場合は、ウェブブラウザからでも聴講が可能です。ただし、複数端末での聴講は認めておりません。

詳細・申込みはこちら

<https://www.kec.jp/seminar/psf24/>

